



YOXO アクセラレータープログラム 2021 採択企業

不動産取引のDXを支援するスタートアップ 「株式会社 MeSHLIFE」がβ版のサービスリリースをスタート トライアル導入を希望する市内事業者を募集

横浜市は、『イノベーション都市・横浜』を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点『YOXO BOX(よくぞボックス)』を中核として、社会課題解決に挑戦する起業家・スタートアップを支援しています。

このたび、不動産取引向けのデジタルトランスフォーメーション(以下、DX)推進支援を手掛ける、株式会社 MeSHLIFE(メッシュライフ)が、「YOXO BOX」のアクセラレータープログラムなどの支援を経て、不動産取引のワンストップサービス「smooos(スムーズ)(β版)」のサービス実施にともない、トライアル導入をスタートします。現在、トライアルの導入(無料)を希望する市内事業者を募集しています。

新サービス「smooos」について



「不動産取引をなめらかに」をコンセプトに、不動産取引における問合せから契約までを、ワンストップでデジタル化する『smooos』を提供。顧客情報や契約書類、行政書類等のクラウド上でのデータ管理等を実現します。このことにより、企業ミッションである「一人ひとりの働き方を豊かに」を実現し、不動産仲介業に働き方のイノベーションを起こします。

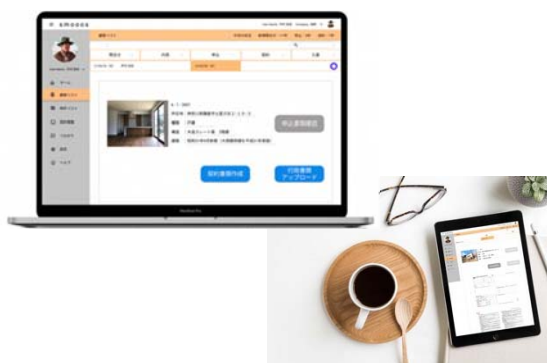
【現場の課題】

不動産売買取引における契約情報(例:物件資料・顧客情報・契約書類)については、紙文書での保存が多い。また、データ管理している企業も物件に紐づいた管理が一元化できていない。そのことで特約事項含めた宅地・建物情報が物件ごとに異なり、調査および契約書作成に時間がかかってしまっている。

【サービスの詳細】

物件情報と、それに伴う行政書類(登記簿謄本、測量図、ハザードマップ等)をアップロードすると、売買契約書や重要事項説明書が自動で作成されます。その結果、いままでの書類作成時間を約80%(約7.85時間から約1.6時間へ:株MeSHLIFE調べ)削減することができます。

【使用イメージ】



※事前登録後にトライアル導入がスタートします。トライアル導入は無料ですが、正式なサービスリリース後は有料となります。

代表取締役 芦沢さんのコメント

株式会社 MeSHLIFE
(横浜市西区)

代表取締役
芦沢 吉紀

<https://www.meshlife.net/>

MeSHLIFE



このたび、「smooos」β版サービスリリースにおける、トライアル導入の募集を開始できたことを大変嬉しく思います。不動産仲介における業務効率化は、デジタル化によってまだまだ改善できると思われます。ただ、やみくもにデジタル化を進めるのではなく、「人とひとの取引」というアナログな価値は大切にしながら、不動産業界のDXを大きく推進していけるような価値あるプロダクトの実現を目指して参ります。

YOXO の取組について

◆イノベーション都市・横浜／YOXOBOX 事業の取組◆

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。今後、この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、「イノベーション都市・横浜」の象徴となるロゴマーク YOXO（よくぞ）を決定。

さらに、令和元年、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX（よくぞボックス）」を設置。YOXO BOX では、スタートアップを対象とした YOXO アクセラレータープログラムやスタートアップ支援の専門家による個別相談などを実施しています。

■YOXOBOX 概要

- ・名称：スタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX（よくぞボックス）」
- ・住所：横浜市中区尾上町一丁目 6 番 ICON 関内 1 階（旧市庁舎向かい）
- ・営業時間：平日 12：00～20：00
- ・Web サイト：https://yi.city.yokohama.lg.jp/yoxo_box/



お問合せ先

YOXO BOX におけるスタートアップ支援について

経済局 新産業創造課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3913

株式会社 MeSHLIFE のサービスについて

株式会社 MeSHLIFE 代表取締役 芦沢 吉紀 E-mail info@meshlife.net

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。